

南沢支流ネの沢右俣，中俣，左俣

1988年5月15日

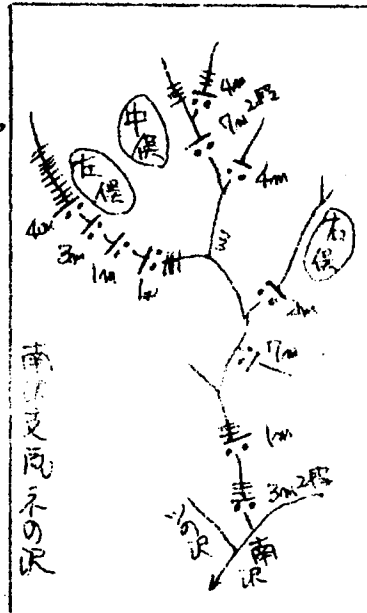
若葉の匂いのムンムンする山本不動溪流。9カ月ぶりの林道南沢線は，2，3の崩落と倒木があったほかは，変わらぬ姿で私を迎えてくれた。

いつものごとく山本不動尊近くの町営駐車場に車を止めて出発。急ぎ足1時間20分でネの沢(仮称)出合に到着する。南沢をめぐる諸支流の調査も随分と進んだ。今日で奥の方の支流はすべて遡行完了とする計画である。

6:40ネの沢出合発。出だしに小滝2つがあるが，あとは平凡になる。

10分程歩いて右俣出合。八溝の山々は支流の切れ込みが深いので，できるだけ細かく調査しようと考えている。

右俣は出合の2m滝を越すと，あとは平凡な源流帯となっていた。落葉がびっしりと積もった中を，細々とした流れが続いている。ブナの若葉がまぶしいなかで，源流をゆっくりと歩くのもいいものである。5分程で源頭に達する。急斜面が尾根に突き上げていた。



右俣出合から2分も歩くと，中俣出合となる。中俣も概して平凡であったが，源頭近くになって7m 2段の滝が出てきた。花崗岩の滝でホールド多く，直登する。その上は二俣となり，どちらも急傾斜のナメとなっていて，それを越えともう稜線直下であった。

最後の左俣も出だしは平凡。このままでおわってしまうのかと思っていたら，最後になって3m，4mと小滝が続き，その上も急なナメとなっていた。ワンポイントのある沢であった。左俣をつめ上げて，665m独標のピークに立つ。

(記)

[タイム] 山本不動尊(5:15)→ネの沢出合(6:40)→右俣終了(6:55)→中俣終了(7:15)→左俣終了(6:55)